



# 株式会社ライトバランス

## 商業施設照明のプロ LEDで空間を演出



大学時代、照明デザイナー・石井幹子さんの影響から照明設計の道を志す。大手照明器具メーカーに20年勤務した後、外資系のLED照明メーカー設立や、国内大手商社のLED事業の立ち上げに尽力。2011年12月に独立起業を果たした。

代表取締役  
**松谷 憲之**

石黒 彩  
タレント



1997年に「モーニング娘。」としてデビュー。日本レコード大賞最優秀新人賞を獲得、NHK紅白歌合戦に初出場する。現在はママタレントとしてTV・雑誌に出演する他、ママ目線の商品プロデュースなどでも精力的に活動している。

ハウステンボスのメイン塔「ドムトールン」をライトアップ。松谷社長が影響を受けた照明デザイナー・石井幹子さんもかつて担当していた



〒106-0045  
東京都港区麻布十番1-10-10  
ジュールA 4F  
[TEL] 03-3568-3864  
[ホームページ]  
<http://lightbalance.co.jp>

石黒 御社では、商業ビルなどの照明を手がけているそうですね。  
松谷 はい。商業施設では、客層や立地条件など諸条件によって最適な照明は異なるんです。当社は、各施設に最適な照明をプランニングし、設計、販売、施工まで行います。  
石黒 たとえば、どんな提案をなさるんですか？  
松谷 TSUTAYAの場合、都心では駅前の狭い場所の出店が多く、客層と高級感を意識して少しトーンを下げ、黄色がかった温白色の光にしています。いっぽう、郊外型の広い店舗ではファミリー層を意識して開放感のある昼白色を用いているんですよ。

他に、かっぱ寿司の場合だと、回転するレイン上の照明は、お客様がネタを取るか判断するわずかな瞬間にネタがおいしく見えるよう、色の「演色性」にこだわりました。  
石黒 そんな工夫があったんですか！確かに、照明が商品に馴染んでいると、思わず手に取りたくなるだろうな。  
松谷 近年は全国でエネルギー効率に優れたLED照明にシフトしようとする動きが活発になっています。当社も、私が早くから蓄積してきたノウハウを武器に、LEDを積極的に提案しているところです。

石黒 一口に商業施設といっても建物の規模や客層も違う。そこへコストの制約も加わるとなると、施設側の要求に応えるのは並大抵ではありますね。  
松谷 大変ですが、それが楽しい部分でもあるんです。当社はメーカーではないので、必要に応じて各社の製品を扱えるし、特注対応の場合でも、信頼できる海外工場と協力することで、高品質で廉価な器具を納められますよ。最近では、施工サイドと何度も演出について意見交換し、ハウステンボスのメイン塔「ドムトールン」のライトアップを担当させていただきました。人の心を動かすエンターテイメントの光りを、ぜひ現地でご確認ください。  
今後、LED照明の新しい技術をさらに普及させ、人が心地よく感じる照明の第一線で輝き続けていきたいですね。

詳しくは、ビープラス「経営者インタビュー」にて  
B+ B-plus 仕事を楽しむ 松谷憲之 検索